

コロナに翻弄された約3年間がようやく終わり、公的な縛りが終了する。いずれ第9波が来ても通常診療が可能となる。長かったなあ。とは言え、その間ハーブのソフトを大幅に変える準備を整えた。

最近のハーブの新規を紹介

《患者さん向けとして》

①64列の最新鋭のCT(断層撮影) 導入(今年4月~)

開院以来3代目。精度、スピード共に折り紙付き。いずれ痛みのない大腸CT検査も導入したい。

②予約システムの刷新(今年6月~)

スマホ対応がメインの機種へ変更。LINE、メール、その他での双方向の連絡システム。タイムリーな情報提供も可能だ。

③認知症、MCIの早期発見(血液によるβアミロイドーシスの測定)

問診、診察と画像(頭部CT)の併用にて精度が向上する。

④尿による早期癌発見の検査の導入

唾液血液に比して簡単でより正確だ。自費だが7種類の癌(胃・肺・膵・食道・乳房・卵巣)について調べられる。

《スタッフ向けとして》

①医療、介護の学習コンテンツの導入(今年6月~)

約5,000近い講義をスマホタブレットで学習できる。スタッフそれぞれに合った内容を選び、仕事の一環として学んでもらいます。ハーブスタッフ全員のレベル向上に役立ちます。

②スタッフ管理システムの導入(今年7月~)

職場における事務の手間を大幅に減らすことができるソフト。

③スタッフの情報伝達ソフトの導入(去年~)

言わば職場の「LINE」。スタッフ同士の情報伝達の要だ。

④乳児・学童保育利用のスタッフに対してハーブから補助金。

スタッフが仕事をしやすいように！

まずハーブの中身を充実させ、将来の診療所と介護施設の建て替え、刷新につなげたい。患者さんの利用しやすい施設、若いスタッフ(医師、職員)の働きやすい職場を目指して、ハイスピードで変えて行きたいと考えている。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊



暖かい日も増えてきましたね。

デイサービスの玄関の壁画も春を迎え、色とりどりのチューリップが咲きました。

運動デイサービスでは利用者様が、毎月の壁画用に折り紙や厚紙などを折ったり切ったりと手先を器用に使って季節の作品を作っています。

普段下ばかりを見て歩いている利用者様のお顔も玄関を通る時は顔を上げて「上手にできたね」と足を止めて見てくれています。その言葉を聞いて作成者達の笑顔も咲いております。

月が変わると次の制作に取り掛かります。作っている利用者様も何ができるのか楽しみにしながら作業されています。

季節は初夏に向かいます、次は何ができるのでしょうか？

興味のある方は運動デイサービスの玄関を覗いてみてください！



【予約システムの変更について】

巷ではAIが対話形式で回答する「Chat GTP」が話題になっていますね。

押し寄せるICT化の波に乗り遅れまいと、ハーブでもここ数年の間に、WEB問診やオンライン診療、介護記録のタブレット入力、情報共有のためのビジネスチャットなど、様々な機器やシステムを導入しています。さらに今年6月からは、新しい診療予約システムに変更予定です。

新予約システムでは、診察状況の表示モニターによって待ち時間がわかりやすくなったり、LINEの友だち追加をしてくださった方には予約状況のお知らせが届くなど、今よりも患者様の利便性が向上することを期待しています。

ICTの導入によって、更なるサービスの充実と働きやすさ向上に繋がっていきたく思います。

※上記予約システム変更に伴い、現在の予約システムでは5月31日までの予約受付となっております。切り替え時はご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

スタッフブログを毎週更新中！！

ハーブ内科 検索



発行元:医療法人ハーブ内科皮フ科
株式会社ハーブライフケア

所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67
TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753